



新庄北社会福祉協議会の状況

令和4年4月現在

設立年月

平成22年4月16日

会 長	清水 清三		副会長	山口昭男、竹林昌紘、種五順一 斉藤潔雄、鷲塚博史	
事務局所在地	地区センター内・公民館内・ <u>その他（会長、事務局長宅等）</u> ○をお願いします				
事務局TEL		事務局FAX		事務担当	杉森 哲夫
人 口	12,613 人	世帯数	5,751 世帯	高齢化率	25.8 %
当年度予算額	円	年間会費(1世帯)	135 円		
主な活動等	<p>1 各町内に福祉役員を設置し、福祉のネットワークづくりで福祉のまちづくり 令和3年4月から各町内に福祉担当役員を設置することができ、福祉推進員は21町内の内14町内設置することができました。 福祉推進員設置の14町内のうち6町内でケアネット活動を実施しています。</p> <p>2 小地域に密着した「ふれあいいきいきサロン・サークル」の推進 小集団活動で元気を創出し「健康寿命の延伸」につなげるために、現在16サロンが活動し当協議会で遊具等を購入して貸出をしています。</p> <p>3 各種団体の結束で共生社会の推進 障がいのある子供も地域の一員として参加できる①芝桜を見る会、②123m花畑を見る会、③さつま芋堀に誘って交流し地域共生の輪を広めています。</p> <p>4 異世代交流活動の推進 次世代を担う児童と各種団体の役員が交流を深めるために、異世代交流野外塾(前年度は呉羽青少年の家で「うどんづくり」を体験)を開催しています。</p> <p>5 子供育成活動の推進 学校との連携を図り、各種団体と児童(生徒)の交流で体験学習や知識の向上を目指し、花壇づくり(123m花畑)、さつま芋作り、囲碁将棋クラブ活動の支援及び囲碁将棋教室、異世代交流囲碁将棋大会などの開催をしています。</p> <p>6 広報誌の作成(年3回:A4で2ページ) 新庄北社会福祉協議会で活動したものを掲載し、地区に全戸配付しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>共生社会の交流会(芝桜を見る会とさつま芋堀り)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>異世代交流野外塾</p> </div> </div>				
会長のメッセージ	<p>新庄北社会福祉協議会では、平成26年からケアネット活動を開始し、現在21町内のうち6町内が活動していますが、この活動を新庄北校区全体に広めたいと考えています。</p>				